

原子力学会標準委員会 リスク専門部会
第45回レベル2PRA分科会審議

日時 2022年10月28日(金) 13:30-17:00

場所 Web会議

出席者:

委員: 村松(主査), 成宮(副主査), 濱崎(幹事), 廣内(幹事), 山越(幹事), 池田, 石川, 宇井, 小野田, 小谷, 白石, 鈴江, 中村(康), 橋本, 渡邊, 山路, 守田, 成川
18名出席

(欠席) 吉田, 美原, 中村(真), 原口, 松山

委員候補: 廣川

常時参加者: 杉田, 大沼, 友澤, 三浦, 小城, 西村

(欠席) 阿部

議事: (発言者省略)

議事に先立ち, 定足数及び配布資料の確認を行った。

議題1 前回議事録の確認

<要旨>

濱崎幹事より, 資料P10SC45-1に基づき, 前回議事録要旨(案)について説明があった。
下記2点を修文し, 正式版として発行することが承認された。

- ・ 「議題2 人事案件」において, 委員選任プロセスの記載を適正化する。
- ・ 「議題5 レベル2PRA標準の階層化検討の進め方について」において, 規制庁作成のレビューガイドの取り込みについては, 学会標準としてふさわしいかの観点で議論が必要である旨に修文する。

議題2 人事案件

<要旨>

濱崎幹事より, 資料P10SC45-2に基づいて説明がなされ, 委員退任, 及び委員選任が承認され, また, 分科会主査の互選を実施して選任した。

- ・ 委員退任 吉田 昂平(日立GEニュークリア・エナジー株式会社)
- ・ 委員選任 廣川 直機(日立GEニュークリア・エナジー株式会社)
- ・ 主査選任 濱崎 亮一(元東芝エネルギーシステムズ株式会社)

主査から副主査, 幹事を指名した。

- ・ 副主査: 成宮 祥介(原子力安全推進協会)
- ・ 幹事: 山越 義規(三菱重工業株式会社)

- ・幹事：廣内 崇幸（東芝エネルギーシステムズ株式会社）
- ・幹事：廣川 直機（日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社）

議題3 レベル2PRA標準の停止状態拡張のための文献調査と課題の抽出について

<要旨>

濱崎幹事より、資料P10SC45-3に基づき、レベル2PRA標準の停止状態拡張のための文献調査における現状の結果、抽出された課題、今後の進め方について説明がなされた。

これに対して以下の議論があった。

- ・ 調査対象である停止時L1標準は現状、2019年版とされているが、最新版として発行されている2022年版の確認も必要である。
- ・ 今回のレベル2PRA標準の停止状態拡張は内的を対象としている。
- ・ 地震PRA標準はSFP、ハザード、フラジリティなどについて改定中である。情報を共有する必要がある。
- ・ 停止時L1標準9~11章の調査結果は本分科会で過去に共有済にて、調査結果に反映する。
- ・ 人間信頼性解析については昨今、EPRI HRA Calculatorで実施されており、本標準への取り込み方について、NRRCにおける導入検討を確認しつつ検討する必要がある。

議題4 レベル2PRA標準の階層化検討の進め方について

<要旨>

濱崎幹事より、資料P10SC45-4に基づき、レベル2PRA標準の階層化検討の進め方について説明があった。標準委員会の活動基本方針に沿って、先行するL1標準を参考に進める。作業量が多いため、ルールを策定した上で箇条ごとに分担を決めて階層化検討を進め、階層化の規定骨子がまとまった段階で、リスク専門部会へ中間報告を行うこととした。

- ・ L3PRA標準は階層化を含めて改定を議論しているため足並みをそろえたほうが良い。

議題5 レベル2PRA標準（津波拡張）の「まえがき」について

<要旨>

濱崎幹事より、P10SC45-5に基づき、レベル2PRA標準（津波拡張）標準原案の状況と「まえがき」について説明があった。標準原案は、誤記チェック結果の反映、まえがき、委員会メンバーリストの見直し、出典記載の追記等の修正を行い、事務局に移管する予定である。「まえがき」はコメントがあれば、本分科会后1週間内を目途に連絡することとした。

議題6 レベル2PRA標準（地震拡張版）のASRAM 2022への投稿状況について

<要旨>

濱崎幹事より、P10SC45-6 に基づき、レベル 2PRA 標準（地震拡張）の ASRAM 2022 への投稿に係り、経緯、投稿の要旨、今後の進め方について説明があった。フルペーパーは 9/30 に事務局へ提出済で、10/30 までに受理可否の連絡がある。

議題 7 今後の進め方

<要旨>

濱崎幹事より、P10SC45-7 に基づき、今後のスケジュールと動向について説明があった。レベル 2PRA 標準（地震拡張）をプレゼンする ASRAM2022 は 11/30-12/02 にコンファレンス形式で韓国（Daejeon）にて開催、レベル 2PRA 標準（津波拡張）は「まえがき」等を最終確認して事務局へ移管、レベル 2PRA 標準の停止状態拡張と階層化は文献調査と階層化検討を継続、上位委員会であるリスク専門部会（第 62 回、11/07 実施）にて分科会人事の報告である。また、レベル 2PRA 標準改定の全体スケジュールも共有した。

次回分科会は、2023/1/27（金）13:30～17:00 に開催する。

議題 8 倫理教育

<要旨>

濱崎幹事より、P10SC45-8 に基づき、倫理教育について説明があった。倫理教育に関する資料の改定箇所とともに内容を説明し、倫理の重要性、有能性原則に関連した多様な人材との交流や協調の重要性、倫理の維持・向上のモチベーション等について意見交換を実施した。

以上